令和3年度　学校経営の重点化構想と評価

日光市立豊岡中学校　　R3.4.1

◇国の法令
　日本国憲法　教育基本法
　学校教育法　学習指導要領等
◇県の方針
　栃木教育振興ビジョン
◇日光市教育目標
◇日光市学校教育基本計画
◇社会の要請
　生きる力の育成　社会に開かれた教育課程　主体的・対話的で深い学び
◇信頼される学校
　地域と学校の協働
　自己評価・学校関係者評価の透明性

学　校　教　育　目　標

　予測困難な社会の変化に主体的に関わり、感性を豊かに働かせながら、他者と協働して課題を解決し、自分の未来を逞しく、切り拓いていくことのできる生徒を育成する。
　〇尽くす（他を思いやる生徒）
　〇耐える（粘り強くやり抜く生徒）
　〇考える（深く考える生徒）

◇生徒の実態
・実直で素直な生徒が多い。
・あいさつがよくでき、落ち着いた生活をしている。
・表面的な人間関係になりがちである。
◇教師の願い
・学力の向上
・より良い人間関係の構築
・主体的な生活態度の育成
・自尊感情の醸成
◇保護者の願い
・基礎基本の定着
・思いやりと優しさ
・豊かな人間関係づくり

めざす生徒像

（１）自分を大切にし、他を思いやる生徒
（２）課題解決に向けて、人と協力して粘り強く取り組む生徒
（３）自分で考えて判断し、行動できる生徒

スローガン：自分の未来を逞しく、切り拓いていくことのできる生徒の育成

めざす学校像

・学びと安全が保障され、生徒が生き生きと生活できる学校
・家庭や地域と協働し、生徒を育む学校
・教師力を高め合える学校

めざす教師像

・人間性豊かで、生徒や保護者、地域から信頼される教師
・教育的愛情に溢れ、確かな指導力と使命感をもった教師
・同僚性を大切にする教師

学校の努力する課題

よりよい人間関係の構築から学力の向上を図る
～カリキュラム・マネジメントを生かして～

学　校　経　営　の　方　針

１　生活を整え（体育）、学業指導を行う（知育・徳育）ことで「生きる力」を育む。
２　主体的・対話的で深い学びの授業づくりや動機づくりの教育活動を行うことで「確かな学力」を育む。
３　学級経営の充実、道徳教育の充実、特別支援教育の充実を行うことで「豊かな心」を育む。
４　基本的生活習慣の定着を図り、健康で規則正しい日常生活づくりを行うことで「健やかな体」を育む。
５　ＯＪＴを充実し、ニーズに応じた校内研修を行い、教職員の資質向上に努める。
６　目標を保護者・地域と共有し、協働することにより「地域とともにある学校づくり」を推進する。

努　力　点　・　具　体　策

確かな学力（知育）　　目標　主体的・対話的で深い学びの授業づくり

１　主体的・対話的で深い学びの授業づくり
・学力向上改善プランの活用……学力調査の結果分析、課題解決に向けた全校的な取組の推進、各教科における目指す生徒像の明確化
・自律した学習者の育成……一人一人の学び方、学習を調整する力、粘り強さなど、個に応じたきめ細かな支援（コンサルテーション）
・コミュニケーション能力を育む授業……学習習慣の定着（返事・聞く・話す）、話し合い活動の充実
２　動機づくりの教育活動
・キャリア教育の推進（自己理解と生き方指導）、豊かな体験活動の充実（日光みらい科）

生活を整え（体育）、学びに向かう集団をつくる（徳育）ことで、学力向上を目指す

豊かな心（徳育）　目標　学びに向かう集団づくり

１　学級経営の充実
・帰属意識の高い学級づくり……**特別活動の充実**、SST・QUの活用
・規範意識の高い学級づくり……人権教育・小中一貫教育の推進
２　道徳教育の充実
・道徳教育推進教師を中心とした指導体制の確立、体験活動の充実
・特別の教科 道徳科における指導方法、評価方法の工夫改善
３　特別支援教育の充実
・一人一人の発達や課題に応じた指導・支援、保護者の理解と連携
・教育相談の充実、**不登校対策の強化**

健やかな体（体育）　目標　規則正しい生活づくり

１　安全教育による安全の確保
・判断力を高める、工夫のある安全教育の実施
２　健康の保持増進
・基本的生活習慣の定着（ゲーム、スマホのルール作り、自分で起きる運動の推進、食育の推進、）
・保健指導の充実（疾病予防と疾病治癒率の向上）
３　体力の向上
・新体力テストの分析と活用

業務改善により授業に向かえる時間を作り出し、地域と連携し、安全で質の高い教育活動を推進する

人材育成、危機管理・安全管理

目標　安全で質の高い教育活動を推進できる力量の形成

１　研修内容の精選と重点化（現職教育）（含：１人２回の授業公開）
２　内省支援によるＯＪＴの充実（職員室経営）
３　業務改善による本務に向かえる時間の創出
４　危機管理体制のさらなる見直し

「地域とともにある学校」の実現

目標　目標を共有し、協働する地域とともにある学校づくり

１　家庭との協働による基本的生活習慣の確立
２　学校・学年だよりやＨＰ等による情報発信と収集の工夫
３　地域資源開発のための地域教育協議会の活用
４　保護者・地域・関係機関等の連携と意見聴取

学　校　経　営　の　評　価　と　改　善（ＰＤＣＡサイクルの実践）

・生徒アンケートによる評価（年１回　11月）　・保護者アンケートによる評価（年１回　11月）　・学校関係者評価の実施（年１回）
・学校行事等の反省（随時）　・教育への教職員による自己評価（年２回）
・結果の公表：評価結果と改善策の保護者・地域への公表、日光市教育委員会への報告